

未来をつくる 芦屋100人会議

平成29年6月17日(土)

10時~16時30分

参加費
一般500円
学生無料
おにぎり、副菜
各1個つき

想像から創造へ

楽しいまち、のんびりできるまち、未来の芦屋はどんなまち？！

芦屋への想いを若者と市民活動団体が、ALL芦屋で知恵を出し合い語りあい、アイデアを実現し、次世代につなごう。

10:00~11:00

第1部：ゲストスピーカーによる
パネルディスカッション

11:00~16:30 (昼食休憩あり)

第2部：私たちの暮らすまち
芦屋を考える会議

ファシリテーター

山崎 亮氏 (studio-L 代表)

パネリスト

大森 一樹氏 (映画監督・
大阪芸術大学映像学科教授)

中田 有子氏 (ギイチギャラリー館長)

三宅 正弘氏 (武庫川女子大学 准教授)



山崎 亮氏 東北芸術工科大学教授 (コミュニティデザイン学科長)。慶応義塾大学特別招聘教授。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。



大森 一樹氏 大阪芸術大学芸術学部映像学科教授 (学科長) 高校時代から8ミリ映画を製作、大学在学中の1977年、『オレンジロード急行』で城戸賞受賞。「広報あしや」を1989年から15年間監修する。2007年に芦屋市市民文化賞を受賞。阪神淡路大震災においては「自宅マンション復興」の委員長を務める。



三宅 正弘氏 武庫川女子大学生活環境学部准教授。専門は都市計画・美食空間学「芦屋川と川沿いの名建築群の景観」を世界遺産へと提唱している他、石垣、建築、洋菓子などの観点から芦屋の魅力を発信している。



中田 有子氏 作家・藤本義一氏長女。「藤本義一の書斎～Giichi Gallery～」館長 (奥池町)、及び「浜風の家 (浜風町)」の評議員を務める。藤本氏がアスベストによる悪性胸膜中皮腫に罹患したことから、「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会」でも活動している。

ご不明な点・質問等は、下記まで
お問合せください。

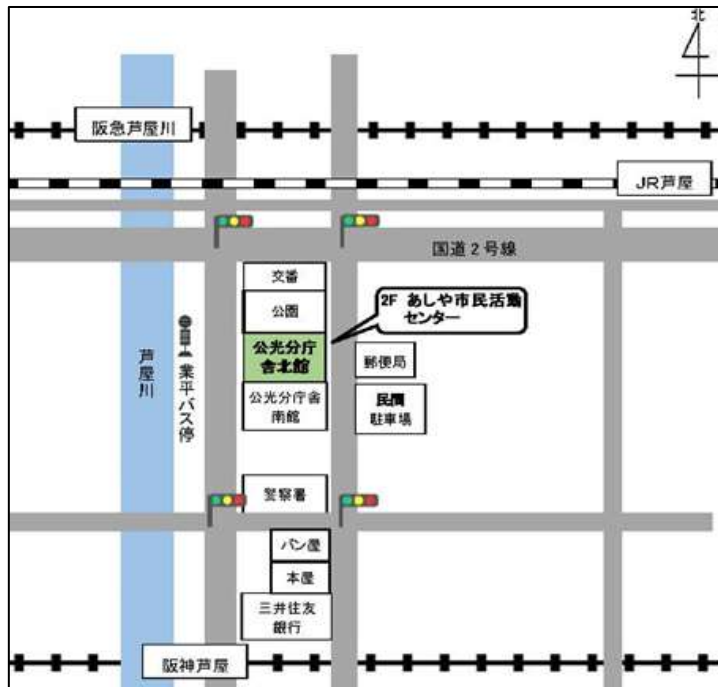
芦屋市立あしや市民活動センター

電話 0797-26-6452

FAX 0797-26-6453

メール aia@ashiyanpo.jp

担当：橋野



注意！

先着順で受け付けます。

定員になりしだい締め切ります。

申込書は、<http://www.ashiyanpo.jp/future-meeting>、

または FAX、メールでリードあしやへ送ってください。

FAX：0797-26-6453

メール：aia@ashiyanpo.jp



申込用紙

<参加者記入欄>

(ふりがな) 団体名 または学校名	※個人の方は無記入でいいです。		
(ふりがな) お名前			
ご連絡先	電話		FAX
	メールアドレス		



★上記の内容に含まれる個人情報はこの事業の目的以外に使用しません。また第三者に漏らすことはありません。